

# ★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

226号

★ 2020年7月31日

常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 常盤台で反対の市民団体が説明会

羽田問題について渋谷区・港区の市民の方と弁護士さんが経緯の説明や今後の話をしに来て下さることになりました。

時 8月16日(日) 14時から

所 ギャラリー服部

新航路の直下である常盤台の皆さんが対象ですので、多数のご参加を願いたいのですが、密接を避けるため参加希望の方は、事前にご連絡下さい(03-3960-3869)

### ○ 行政訴訟日程決まる

「羽田問題訴訟の会」による行政訴訟の第一回(意見陳述、口頭弁論)日程が確定しました。

9月28日(月) 11~12時

東京地裁 103号法廷

6月12日、「羽田問題訴訟の会」は国交省に対し行政訴訟を起こしました。原告は29名

サポート希望者は 黒田さん(090-1460-8509)までご連絡を。ご寄付は「ゆうちょ銀行(支店)138(普通)1142264 羽田問題訴訟の会」へ。

### ○ 落下物 18年熊本で

2018年5月、熊本空港を離陸した日航機のエンジン内のタービンの羽根が破断、地上に金属片約400個が落下、住宅街の屋根や車を傷つけたという。新航路で起きたとしたら川崎重工業地帯でどんな災害となったことか。それにしても18年の事故がなぜ今頃報道されるのだろう。

### ○ 「図書館跡地に音楽ホールを！」 追加署名を募っています

累計2434筆となり、地元常盤台1・2丁目の署名数は973筆となっていますが、引き続き集めていますのでよろしくお願いします。

区長との面談と地元常盤台住民にたいする説明会の開催を要請していますが、返事はまだありません。

### ○ インターネット署名



作曲家の小林樹さん提案で、音楽ホール建設の署名をインターネットでもできます。

<https://hikarunoatorie.info/tokiwa-signature/>

### ○ 低空飛行中止の署名提出

7月10日、衆議院議員会館で市民団体「羽田問題解決プロジェクト」「羽田増便による都心低空飛行計画に反対する東京連絡会」が合同で、新航路反対署名4500筆余りを国交省に提出しました。

こちらの署名も続いています。署名用紙は事務局にご連絡くださればお届けします。

### ○ ときわ台駅景観賞 記念プレートに

ときわ台の駅舎改修に対して板橋区が昨年初めて作った景観賞が贈られたことは2月の221号でお知らせしましたが、先月、記念のプレートが駅に付けられました。正面に向かって一番左の大谷石の柱、駅名表示の右にある柱に付いています。

他の景観賞受賞は高層マンションばかりでした。この駅舎は別格の景観賞に値するものではないかと思われるのですが。

## 交通事故で死んだ子猫

書道美術館前のクルドサックに一、二ヶ月ぐらいの可愛い三毛と茶虎の仔猫が遊んでいるのを見かけました。

数日後、公園の角で女性二人とおまわりさんがうつつむいて何か相談しています。見ると茶虎の仔猫の死骸を新聞紙に包もうとしているところでした。可愛い顔のままでした。

また数日後、美術館前で、野良ネコの捕獲、去勢をしている保護団体の人に会いました。三毛と茶虎の二匹を捕獲したので、公園の角の死んだ仔猫は別のグループか、他にも兄弟がいたのかもしれないということでした。

特に三毛猫は九九%メスなので、必ず捕まえて去勢しないとイケないのだそうです。去勢した印の耳型のサクラ猫になって、地域に可愛がられる存在になるでしょうか。

商店街の裏のサービス道路は、野良ネコの繁殖地になっている、と注意されました。

## お出しで一服

年配者にはちよつと水分を補給したいと思っても、自動販売機では味気ないし、コーヒ―・紅茶のために喫茶店に入るほどのヒマはない、という時があります。そこでお勧めしたいのは、東武デパート地下二階（メトロポリタン側）のニンベンのお出しです。しかもコップ一杯百円で、削りたての美味しい鯉だしが飲めるのです。ましてや糖尿病のある人には有難い一服だと思えます。

## 新型コロナウイルス騒動で

第一波はなんとか乗り越えて、日本は対策が適切だったのではない、国民が強制されなくても自粛したからだ、と言われましたが、いよいよ第二波が来そうです。

この間、実に不可解なことばかりでした。検査数を増やせば陽性者の数も増える。増えれば日本はコロナを制圧できていない危険な国であり、オリンピック開催などもつてのほか、となる。これまでの投資を回収するためにも絶対に開催させたい、だから検査は押さえておこう、という裏の計算があるような気がしてなりません。国民は金儲けのためのオリンピックにはうんざりしているのです。

## 武井武雄の美術館

「大人の休日倶楽部」と言うジパング倶楽部の機関誌が時々送られてきます。

八月号をパラパラめくっていると、長野県の美術館の特集があり、安曇野ちひろ美術館などに混ざって、岡谷市のイルフ童画館という小さな美術館が紹介されていました。所蔵作家の武井武雄という名前に見覚えがあると思ったら、帝都幼稚園の門柱の作者ではありませんか。

イルフとは古いの逆で、新しいの意という武井の造語だとか。武井武雄についてはいずれまた。最近「懐かしいお菓子 武井武雄の『日本郷土菓子図譜』を味わう」(新潮社 二〇二〇年)という本も出版されているそうです。

岡谷市に行く機会があるようでしたらイルフ童画館に行ってみてください。あちらでは帝都幼稚園の門柱を知らないかもしれません。

## 常盤台公園のはなづくり

はなづくりの会が一丁目のAさんから無農薬の夏みかんを提供していただき、手造りしたマーレードを皆さんに買って頂き、そのお金でチューリップの球根を買い、ポランティアの方に植え付けてもらって、常盤台公園の花壇を楽しんでもらうという善意の循環は、皆さんのご協力でも今年も繰り返されました。

コロナウイルスの関係で、人との接触を避けるため、いつものバザーを止めてマーレードだけにしました。時折雨がふりましたが、予定の五十個は三時過ぎに完売しました。お陰でまた来春は華やかなチューリップを楽しめます。いつもご協力有難うございます。

公園角の花壇のふちどりは、薄紫色の花が咲くアガパンサスですが、Oさんの御厚意で白色の花も混ざり、涼しげな配色を楽しむことができました。

草丈が高いので、縁取りには適さないという意見もありましたが、虫も付かず病気もない、しかも常緑というアガパンサスに勝るものを知りません。時々鼻を近づけて嗅いでいる人を見かけますが、残念ながら芳香はありません。

病虫害がなく香りのよいきれいな花が咲く：なんて都合の良い植物はないものでしょうか。

